



平成 28 年 4 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社 ビジネス・ブレイクスルー  
代表者名 代表取締役社長 大前 研一  
(コード番号 2464 東証マザーズ)  
問合せ先 代表取締役副社長 伊藤 泰史  
( TEL. 03-5860-5530 )

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 28 年 2 月 5 日に公表した平成 28 年 3 月期の連結業績予想について下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成 28 年 3 月期 通期連結業績予想数値の修正(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,496	321	311	205	16.38
今回修正予想 (B)	4,455	332	339	267	21.31
増減額 (B-A)	△40	11	27	61	—
増減率 (%)	△0.9	3.5	8.9	30.1	—
[ご参考]前期実績	3,763	272	282	216	19.04
前期比増減率 (%)	18.4	22.1	20.0	23.5	—

#### 2. 修正の理由

平成 28 年 3 月期の利益面につきましては、平成 27 年 10 月に東京：広尾・麻布エリアにおいて「サマーヒルインターナショナルスクール」を運営する Summerhill International(株)が当社グループに加わり、初年度より業績に寄与いたしました。

また、今期、国際バカロレア (IB) のディプロマ・プログラム (DP) と初等教育プログラム (PYP) の 2 つのプログラムを認証取得した「アオバジャパン・インターナショナルスクール」を運営する連結子会社の(株)アオバインターナショナルエデュケイショナルシステムズでは、教育体制の強化や各拠点における IB カリキュラムの導入などに積極的に取り組む一方、経営改善が進む中、過年度の欠損金による影響から法人税等の負担軽減効果があったことにより、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を上回り、2 期連続で過去最高益を更新する見込みであります。

以 上

(注) 上記の予想は現時点において入手可能な情報に基づき算出したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後の様々な要因により上記予想数値と異なる場合があります。